

2025 年 11 月 29 日

各 位

会 社 名	株式会社 デジタルホールディングス
代 表 者 名	代表取締役社長 金澤大輔 (コード番号 2389 東証プライム市場)
電 話	0 3 - 5 7 4 5 - 3 6 1 1

**当社大株主への意見聴取の結果のお知らせ**  
**(株式会社博報堂DYホールディングスによる公開買付けへの応募予定)**

当社が公表した 2025 年 9 月 11 日付「株式会社博報堂DYホールディングスによる当社株券等に対する公開買付けに関する意見表明のお知らせ」に記載のとおり、株式会社博報堂DYホールディングスによる当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）及び新株予約権（当社株式と併せて、以下「当社株券等」といいます。）に対する公開買付け（以下「博報堂公開買付け」といいます。）が 2025 年 9 月 12 日に開始されておりますが、他方で、当社が公表した 2025 年 10 月 20 日付「SilverCape Investments Limited による当社株券等に対する公開買付けの開始予告に関するお知らせ」に記載のとおり、SilverCape Investments Limited から、当社株券等に対する公開買付け（以下「SilverCape 公開買付け」といいます。）を実施する予定である旨が公表されております。

このような状況の中、本特別委員会（当社取締役会が 2025 年 3 月 28 日付で設置した特別委員会をいいます。）より、昨日、当社の大株主である鉢嶺登氏（当社取締役ファウンダー）（注 1）及び野内敦氏（当社代表取締役会長）（注 2）に対して、博報堂公開買付け及び SilverCape 公開買付けのそれぞれについて、株主の立場としての考えを聴取したところ、鉢嶺登氏及び野内敦氏の両名は、博報堂公開買付けにおける買付け等の価格（当社株式 1 株あたり 2,015 円）と SilverCape 公開買付けにおいて設定される予定の買付け等の価格（当社株式 1 株あたり 2,450 円）に差があるものの、SilverCape 公開買付けに比して博報堂公開買付けが企業価値向上の観点で優位性を有していると判断しているため、引き続き、博報堂公開買付けを支持し、博報堂公開買付けにその所有する当社株券等を応募する意向であるとのことであったため、お知らせいたします。

（注 1）鉢嶺登氏は、本日現在において、同氏が全株式を所有し、代表取締役を務める資産管理会社の H I B C 株式会社が所有している当社株式と併せて、当社株式 4,725,200 株（所有割合：25.30%）を所有しております。

（注 2）野内敦氏は、本日現在において、同氏が全株式を所有し、代表取締役を務める資産管理会社の株式会社タイム・アンド・スペースが所有している当社株式と併せて、当社株式 1,585,800 株（所有割合：8.49%）を所有しております。

なお、鉢嶺登氏及び野内敦氏の両名は、博報堂公開買付け及び SilverCape 公開買付けに関する当社の対応に係る当社の取締役会の審議及び決議には一切参加しておりません。

以上